

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日（17:55～18:04）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 北澤、小野、吉田、大淵、西山、牧野、久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	7人	6人	0人	0人	13人

前回の改善計画	ご利用者、ご家族が安心して職員と会話できる環境を作り、ご本人らしく生活できる支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	送迎時等、ご本人・ご家族との関わりをもつことで、ご利用当初の不安が解決でき、ご本人らしく生活できる支援ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	8	4	1	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	9	4	0	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	10	3	0	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	5	8	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> サービス開始時にはOJTを組み、ご本人、ご家族が安心してご利用頂く努力をしている。 出来る限り声掛けし情報共有し連絡帳にて伝達できている。 ご本人らしく生活できる様にご利用者様の気持ちを汲み取り、職員がご家族様とご利用者の間に入り連絡をとる事でご本人の気持ちに添う支援ができています。 改善計画を職員共有の連絡帳に反映させる為、ご本人・ご家族からの声を記入し増々の情報の充実と共有の支援を心がけている。 ご本人、ご家族のご意向に添った支援ができています。ご家族との連携をとりつつ、ご利用者の思いを受け止め安心して生活できる様支援している。 ご利用者の気持ち、不安や不便を感じない様など何か必要とされていることはないかを常に考え支援している。職員間での情報の共有、報連相に留意している。 施設のご利用、新しいサービスが開始される前に、ご本人、ご家族への情報提供、相談ができています。またサービス開始後も状況を確認し、情報の提供や相談、サービスの調整を行っている。 利用計画書等確認することでご本人、ご家族が何を必要とされているかを理解し、それに添った支援ができています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 多目的機能である施設である故の時間的動線的な余裕が不十分になることがある為、まず必要とされている支援ができていないことがある。 コロナ禍の最中であり、ご家族との関わりが十分とれなかった。また密に会話する環境が作れなかった。 ミーティング等は行っているが、時間の制限がある為、全てのご利用者に対して話せていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用開始前には職員間での情報共有に努め、ご利用者のニーズに合わせた支援を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年12月10日(18:04~18:10)
------------------	-----	-------------------------

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	北澤、小野、吉田、大淵、西山、牧野、久米
-----------------------	------	----------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	9人	0人	0人	13人

前回の改善計画	日々の会話の中で、ご希望される生活を把握し、ミーティングで共有し実現につなげる。
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングにて職員間で情報交換し、具体的な支援を導き出し、個々のご利用者にあった生活を送って頂くことができました。
------------------	--

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	4	9	0	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	9	0	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	4	8	1	0	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	8	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・帰宅願望のあるご利用者に対し、その日の状況を見て自宅へお送りする事が出来るようにしている。 ・日々、訪問で気付いたことを職員同士で相談し、その都度やり方を改善する様にされている。 ・ご利用者の言葉に耳を傾け、様子について職員間で情報交換し具体的な支援を導き出し対応に努めている。 ・日々の関わりの中からご利用者の希望や要望、目標を聞き出し、ミーティングや朝礼、終礼、連絡帳で情報を共有し、職員間で相談や検討ができた。また心身の変化などの把握が共有できた。 ・コロナ感染防止の為会議は少人数で行っているが、連絡帳等にて情報の共有ができた。 ・連絡帳の活用、日々のケア記録簿による伝達に努め、チームプレイによるケア(出来る限りの自己実現の尊重)の実施に繋げている。また職員会議にてご本人の「～したい」を伝え実現に向け努力している。7 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人が「～したい」を理解し、ある程度はそこに向かって支援をしているが、全て実現出来ていないこともある。 ・コロナ感染防止の為、外食やおやつ作り等控えた。 ・忙しさに甘え、忙しい時間帯からその日に関わりをもっているかは断言できない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>コロナ禍にてご希望される支援の提供は困難かもしれないが、日々の会話の中で実現できる支援は職員間で情報共有し把握することで、実現に向けられる様努める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日(18:10~18:15)

3. 日常生活の支援

メンバー 北澤、小野、吉田、大淵、西山、牧野、久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	7人	1人	13人

前回の改善計画	再度、ご利用者の「以前の暮らし方」等、ご利用者をより把握する為に共有ノートを作り明文化する。
前回の改善計画に対する取組み結果	共有ノートは作成にできなかったが、個人ファイル、連絡帳等の記録で明文化できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	6	7	0	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	6	0	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	10	1	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	11	2	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	8	5	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ADLに合わせた食事形態、介護の仕方が職員間で共有できており、適切な介護につながっている。 ご本人の体調や状態により介護方法を検討し次の介護につながられている。 ご利用者との会話の中やレクリエーションを通して、以前の暮らし方について伺う機会をもち、ご利用者の理解に努めている。またご本人の状況、変化にはよく配慮できている。 ご利用者に合わせた日々の生活援助、身体介護ができています。 日々の会話の中で「以前の暮らし方」を把握し、まずは情報を共有しミーティングにてサービス計画書の更新の際に、全職員でご本人の声をあげ共有できている。日々のケア記録の充実、異常の早期発見、提携病院の医師に報告できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 以前の暮らし方を把握しようとしているが、認知の度合いなどで正確な情報が得られなにかと思ふ。 ご利用者との距離を縮める為に会話や共有ノートを見直す。 心掛ける努力が不十分であり、以前の暮らし方等共有ノートの作成には至っていない部分もあり、個人ファイル等での共有は出来ている部分もある。 「以前の暮らし方」10個以上の把握ができず難しい。また共有ノートでの明文化はされていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
日々のケア記録を充実させ、異常の早期発見や体調の変化の把握に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日(18:15~18:20)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 北澤、小野、吉田、大淵、西山、牧野、久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	7人	0人	0人	13人

前回の改善計画	自宅での様に過ごされているか、ご本人、ご家族から情報を収集し、ミーティングで情報を共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご本人、ご家族からの情報を収集しミーティング等で情報を共有することで、必要とされる支援ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	8	1	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	9	1	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	4	8	0	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	8	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご自宅で生活されているご利用者のご家族から通所されていない時の情報を職員同士が共有できている。 ・ご本人が何を困っておられ、何を必要とされているかを把握し、必要なサービスにつなげられている。 ・ご利用者やご家族からお話をお伺いし情報共有している。また会話の中で、ご自宅で過ごされている様子を伺い知ることができた。 ・ご本人のこれまでの生活スタイルを理解し、出来る限りご家族とのつながりが切れない様支援している。 ・ご本人、ご家族との間に入り支援することで、双方の情報をお伝えし良い関係を保つことができている。 ・ご本人の生活スタイルは十分把握できている。 ・外出(コロナ禍にて現在は自粛、不要不急以外の外出はしていない)や買い物の機会を作り地域の資源との関わりをたやさない。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所におられる時間は把握しているが、ご自宅に戻られてからの生活は把握できていない部分がある。 ・コロナ感染防止徹底の中、地域とのふれ合い、行事等の参加などもてず今に至る。また面会して頂けない。 ・ご利用者1人1人の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等の把握ができていない。 ・これまでの人間関係は情報が不十分で把握できていない方が多い。 ・ご利用者の生活の中で民生委員との関わりがない方が多く、接点がない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
コロナ禍で自粛、不要不急の外出はできないけれども、地域との連携を途切れさせない。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年12月10日(18:20~18:23)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	北澤、小野、吉田、大淵、西山、牧野、久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	11人	2人	0人	0人	13人

前回の改善計画	ご利用者の状態を毎日の経過記録に残し、皆で共有し必要な支援につなげる。
前回の改善計画に対する取組み結果	経過記録を活用することで、いち早く変化に気付き柔軟な支援につながった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	6	4	1	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	11	2	0	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	10	3	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	4	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりをもつことでご本人の状態に気付き、それをミーティング等話すことでどの様な介護や支援をするのか理解できている。 ご利用者の様子について職員間で情報を共有(記録も参考)し支援について話し合い実践している。 日々の記録や朝礼、終礼により、変化するご利用者の状態に合わせて、前向きに支援できている。 コロナ禍にて使える資源は限られているが、カット等実施できている。 柔軟な支援目標を基本に出来る限りの対応をしている。 ご本人の状態が途切れない様に経過が記録できている。 ご本人の状態を常日頃関わることでできているのでいち早く変化に気付き柔軟な支援ができている。その支援は毎日経過記録に残し、皆で共有できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 経過記録を具体的に書けていないことがあるので、明確的に書くように努める。 コロナ感染防止(交流、三密の不可)の為、地域での支援、地域資源の活用ができていない。 それぞれの考え方の不一致が存在する限り、ご本人の思いに寄り添う支援が困難なこともあり。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
日々の会話や状態を把握し、職員間で情報を共有することで、ご本人の思いに寄り添う介護や支援を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日(18:23~18:25)

6. 連携・協働

メンバー 北澤、小野、吉田、大淵、西山、牧野、久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	7人	4人	13人

前回の改善計画	今後も地域のイベントに参加し、地域との関わりが途切れない様支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍の中、イベントの中止や外出の自粛を行った結果、外部との関わりは少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	2	7	4	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	8	1	2	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	3	4	6	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	0	4	8	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご近所の方がご利用者とお話して下さることがある。 ・消防訓練や救急救命の訓練にスタッフが参加し、万が一の時に備えている。 ・訪問看護や医療機関と連携をとり支援にあたれた。 ・施設内でのソーシャルディスタンス、感染予防を心がけながら、季節の行事を開催した。 ・ご利用者、ご家族の必要に応じて、サービス機関等との連携、協力がとれている。 ・必要な会議には参加できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染防止の為、会議やイベント等中止も多く参加することができなかった。 ・仕事の都合上、日が合わないこともあり、会議、イベント等には参加できていない。 ・コロナ禍にて外出や面会等、外部との接点が消極的対応となっている。 ・地域に自治会がなく、地域住民との交流がとれていない。 ・昔からの旧家が回りに多く年齢層も上であり、子供達が少なく関わりが薄い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ソーシャルディスタンスを保ちつつ、参加できるイベントには参加していきたい。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日(18:25~18:29)

7. 運営

メンバー 北澤、小野、吉田、大淵、西山、牧野、久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	3人	0人	0人	13人

前回の改善計画	今後もご利用者、ご家族、介護者、地域の方からのご意見や苦情を真摯に受け止め、早急な対応を行い、信頼ある運営につなげる。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者、ご家族、介護者、地域の方からのご意見や苦情を真摯に受け止めることで、信頼ある運営につながれていると思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	7	5	1	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	5	1	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	8	1	0	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	2	8	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者もしくは、ご家族からのご意見や苦情は真摯に受け止め早急に対応することができている。また信頼ある運営につなげている。 職員からの介護職員としての意見をミーティングで話し合えている。 音楽を流す時等は窓を閉めるなど近隣住民の迷惑にならない様配慮している。 ご利用者、ご家族からのご指摘についても共有、報連相を留意し、同じことがない様に職員間で気をつけている。 ご利用者の思いや様子、支援についてご家族にお伝えし、ご家族の思いやご意見を受け止めよりよい支援につながる様努めている。 事業所として、日々職員同士で意見を言い合い、ご利用者、介護者がより安全に安心した生活が送れる様支援している。 自治会がないのが原因か、地域の方からのご意見や苦情が殆どない事から運営し辛い。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域と協議した取組みはできていない。 コロナ禍であり地域との取組みには至っていない。 コロナ禍であり外部から訪問された方々に施設への入館や面会を制限、自粛して頂く様お願いした。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、ご利用者、ご家族、介護者、地域の方からのご意見や苦情を真摯に受け止め、早急な対応を行い、信頼ある運営につなげる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年12月10日(18:29~18:34)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	北澤、小野、吉田、大淵、西山、牧野、久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	2人	1人	0人	13人

前回の改善計画	日々の支援の中で、過去のインシデントレポートを分析し、事故防止につなげる。
前回の改善計画に対する取組み結果	些細なインシデントを見逃さず、記録を残しミーティングで話し合うことで、事故防止につながっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	4	4	1	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	0	5	4	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	4	8	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	4	2	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で情報を共有し、過去のインシデントレポートをミーティング等にて分析することで事故防止につながっている。また未然に防止する方法を検討した。 ・日頃からご利用者の状態を朝礼等で周知し、どういった事に注意しないといけないかを都度共有してインシデントの予防を行っている。 ・支援の中で繰り返し等々ある場合も有りうるので都度インシデントレポートを皆で話し合い気をつける様にしていく。 ・研修等からスキルアップへの意欲は充実している。また研鑽する機会を得た。 ・リスクを引き起こしそうな状況になった際、その場で指導できる環境が作れており、すぐに改善できる様に配慮されている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で職場外の研修等への参加に至らなかった。 ・地域連絡会があまり無い事ことから参加し辛い。 ・研修の開催時、日程の都合で参加できないことがあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
インシデントレポートの作成を徹底し、更なるリスクマネジメントに努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年12月10日(18:34~18:36)

9. 人権・プライバシー

メンバー 北澤、小野、吉田、大淵、西山、牧野、久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	3人	5人	13人

前回の改善計画
後見人制度の研修に参加し、伝達研修にて、全職員が後見人制度を把握する。

前回の改善計画に対する取組み結果
コロナ禍にて研修に参加できず、伝達研修に至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	13	0	0	0	13
②	虐待は行われていない	13	0	0	0	13
③	プライバシーが守られている	7	6	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	7	2	1	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	5	0	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・身体拘束、虐待等普段から自分の精神コントロールできている。
 ・日々ご利用者との関わりの中、人権、プライバシーに配慮し支援に努めている。
 ・コロナ禍により、外部の研修への参加は自粛したが、施設内で伝達研修を行い研鑽に努めた。
 ・職員の都合で支援するのではなく、あくまでご利用者様1人1人のお気持ちに寄り添い、その方にあった支援をしていける様心がけている。
 ・プライバシー保護、虐待防止、身体拘束(言葉を含め)の廃止はミーティングでの研修を含め実施できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・コロナ禍であり、成年後見人制度の研修に参加する機会がなく、把握できなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 後見人制度の研修に参加し、伝達研修にて、全職員が後見人制度を把握する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人八仁会	代表者	南 八王	法人・事業所の特徴	久御山南病院を母体とする小規模多機能型サービス事業所である。体調異変時には受診を随時行い、医療面での強さをもっている。
事業所名	ケアリビングくみやま	管理者	北澤 厚子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	6人	0人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 今回自己評価を行ったことで昨年の改善計画を再度見直し、今年の改善計画に向けて自己研鑽する。 	<ul style="list-style-type: none"> 1年間の取組みを見直していると考える。 毎年見直すことで、各項目のできたが増えてきたと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の開催、地域との関わりという点ではコロナ禍であり達成できなかった。スタッフ間で話し合い達成可能な圭角が作成できている。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎年、自己評価を行うことで見直し、今年の改善計画への取り組みに向けて日々努力する。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 門扉の掲示板に行事内容を含めたケアリビング通信を掲示することで、施設内の雰囲気を知って頂く。 	<ul style="list-style-type: none"> 門扉にケアリビング通信を掲示する事により、行事内容をお知らせでき良いかと思う。 コロナ感染予防対策として、現在来所者は玄関までの出入りしかしていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も掲示板を活用する事により、施設での行事内容等を伝えてく。 コロナ禍の面会等は、京都府の指標に合わせて共に法人の指示を仰ぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> 掲示板の活用により、コロナが終息した際には、ご家族や地域の方が入りやすい環境作りに努める。 コロナ感染予防対策とし玄関への消毒液設置・事業所内の消毒実施にて、感染リスクの低下などの徹底に努める。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 地域への行事参加を積極的に行うと共に、ご近所の方に挨拶することで地域の方にケアリビングくみやまという施設を知って頂く。またご家族へは連絡帳、通信を通じて報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方とお会いした時は挨拶しているが、コロナ禍で出会う頻度や立ち止まりお話をする機会が減少している。 事業所スタッフが地域の行事やイベントに参加しているかどうか、ご利用者ご家族の認知度が低い。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で外出の機会や地域の方が来所されることもない時であり、地域の方と接点をもつことが難しい。 地域の方がお困りの際は来所して下さるが、普段の来所者は少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で地域の方との関わりや地域の行事参加は難しいが、地域の方でもあるご家族が相談しやすい事業所である様、丁寧な日常の関わりを行う。 事業所のご近所だけでなく、ご利用者の送迎時に会うご近所の方にも挨拶することでケアリビングくみやまの存在を知って頂く。 事業所の取り組みや様子について、ご家族へは連絡帳・通信を通し報告する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 季節に合わせた地域への行事参加や施設の行事を実施し、外出の機会につなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年はコロナウィルス感染予防の徹底、3密を作らない様職員全員で気を付けていた為地域との関わりをとる事は難しかった。 地域の方の相談があった際には、相談等している。 施設内で楽しめる行事を考えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 今はコロナウィルス感染予防を第一に考え、施設の中で季節を感じられる様、日々行事を開催していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナウィルスの感染等の不安が無くなり、再び地域との交流が可能になれば、季節ごとに地域への行事参加やイベント、施設の行事を実施し外出の機会を作る。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議にて事業所の取り組み等報告し、参加者の方にとって頂く。また地域での取組みについて役場や地域包括支援センターの方々からアドバイスを頂く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染予防対策（緊急事態宣言中）にて運営について事業所内で話し合い、ご家族行政、各事業所に書面にて報告している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書を配布することで、ご意見を頂いていきたい。 ・今後、運営推進会議を開催できるかどうかは、随時行政に確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染予防を考慮した上で、運営推進会議の開催、地域での取組みを実施していく。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の消防訓練を行う。その際ご利用者、ご家族への参加を募る。 ・消防署へ出向き、人命救助の講習を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練は年2回行っている。消防署にて人命救急の講習を実施した。 ・防災の計画書はあるが、ご家族への報告はしていない。契約時に避難訓練を行っている旨は伝えている。 ・コロナ禍にて、ご家族に防災訓練に参加して頂くことは難しかった。 ・地域の防災訓練には参加できないと、以前に言われたことあり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月2回の避難訓練、救急救命の訓練を継続し、災害時にも的確な動きができる様努める。 ・コロナ禍が収まった際は、ご家族への避難訓練参加をお声掛けする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の避難訓練への、ご家族の参加や報告を行う。 ・消防署へ出向き、救急救命の方法を学ぶ。